

平成16年農業産出額（市町村別推計） （福島・概算値）

米販売価格低下により農業産出額減少

【調査結果の概要】

福島県における平成16年の農業産出額（市町村別推計）は2,568億円で、前年に比べ72億円（2.7%）減少しました。

これは、果実、野菜、肉用牛、豚などで価格の上昇などにより増加したものの米が冷害年であった15年に比べ生産量は大幅に増加したものの、価格が低下したことによります。

図1 農産物別構成比

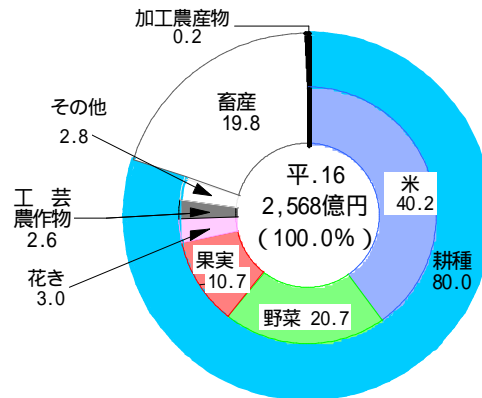


表 農業産出額（平成16年、市町村別推計）

区分	産出額	対前年増減率	構成比
	億円	%	%
農業産出額合計	2,568	2.7	100.0
耕種	2,054	3.6	80.0
米	1,032	11.0	40.2
野菜	531	3.9	20.7
果実	275	11.3	10.7
花き	78	5.4	3.0
芸農作物	68	6.8	2.6
畜産	509	0.6	19.8
肉用牛	148	12.1	5.8
生乳	97	4.0	3.8
豚	107	8.1	4.2
鶏	138	8.0	5.4
農産加工物	5	25.0	0.2

【解説】

1 農業産出額（市町村別推計）

平成16年の農業産出額（市町村別推計）（以下、「産出額」という。）は2,568億円で、前年に比べ72億円（2.7%）減少しました。

（1）耕種部門

耕種部門の産出額は2,054億円（産出額に対する構成比80.0%。以下、「構成比」という。）で、前年に比べ76億円（3.6%）減少しました。

これは、果実、野菜などは増加したものの、米が減少したことなどによります。

ア 米の産出額は1,032億円（構成比40.2%）で、前年に比べ127億円（11.0%）減少しました。

これは、冷害年であった15年に比べ生産量は大幅に増加したものの、価格が低下したことによります。

イ 野菜の産出額は531億円（構成比20.7%）で、前年に比べ20億円（3.9%）増加しました。

これは、生産量は前年並みとなったこと、夏秋トマトの価格が上昇したことによります。

ウ 果実の産出額は275億円（構成比10.7%）で、前年に比べ28億円（11.3%）増加しました。

これは、生産量はりんごは減少したものの、もも、日本なしなどで増加したこと、また、もも、日本なしなどで価格が上昇したことによります。

エ 花きの産出額は78億円（構成比3.0%）で、前年に比べ4億円（5.4%）増加しました。

これは、切り花類の価格が上昇したことなどによります。

オ 工芸農作物の産出額は68億円（構成比2.6%）で、前年に比べ5億円（6.8%）減少しました。

これは、葉たばこの生産量が減少したことによります。

（2）畜産部門

畜産部門の産出額は509億円（構成比19.8%）で、前年に比べ3億円（0.6%）増加しました。

これは、生乳、鶏は減少したものの、肉用牛、豚が増加したことによります。

ア 肉用牛の産出額は148億円（構成比5.8%）で、前年に比べ16億円（12.1%）増加しました。

これは、輸入量の減少により価格が上昇したことによります。

イ 生乳の産出額は97億円（構成比3.8%）で、前年に比べ4億円（4.0%）減少しました。

これは、生乳の生産量が減少したことによります。

ウ 豚の産出額は107億円（構成比4.2%）で前年に比べ8億円（8.1%）増加しました。

これは、生産量が増加したものと輸入牛肉の減少による代替需要から価格が上昇したことによります。

エ 鶏の産出額は138億円（構成比5.4%）で前年に比べ12億円（8.0%）減少しました。

これは、ブロイラーなどで生産量が減少したことによります。

ワンポイント!



農業産出額（市町村別推計）

市町村別に農産物の生産数量から中間生産物を除いたものに、農産物の農家庭先価格を乗じて算出したもので、農業の生産活動の成果をみる指標として利用されています。

2 表章地域別産出額

表章地域別にみると、中通りは1,572億円（構成比61.2%）で、前年に比べ16億円（0.1%）減少、会津は498億円（構成比19.4%）で、前年に比べ71億円（12.5%）減少、浜通りは498億円（構成比19.4%）で、前年に比べ16億円（3.3%）増加となりました。

これは、中通りは米が減少したものの、果実、野菜、肉用牛が増加したこと、会津は米が減少したこと、浜通りは米、肉用牛、果実が増加したことによります。

図2 表章地域別構成比

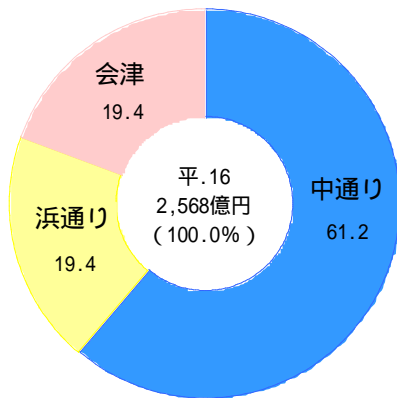


図4 農作物別構成比(中通り)

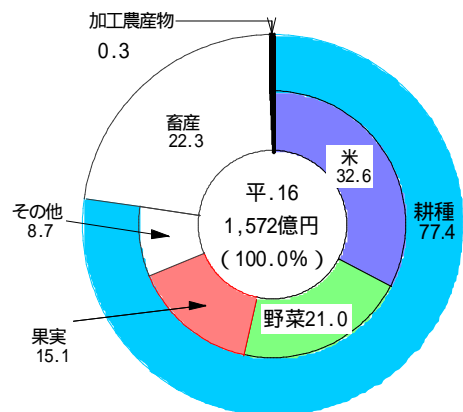


図3 福島県農業産出額の推移

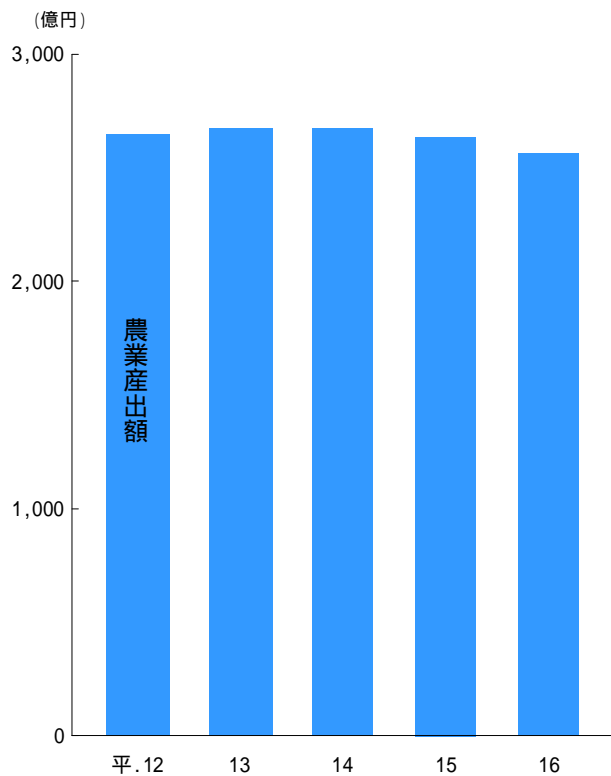


図5 農作物別構成比(浜通り)

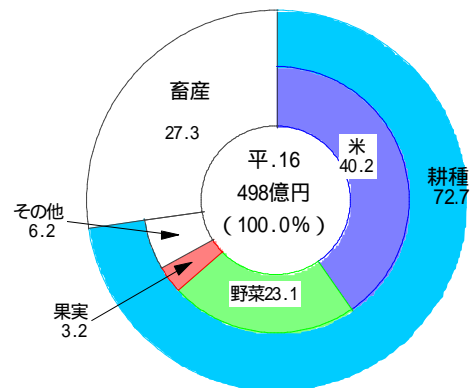
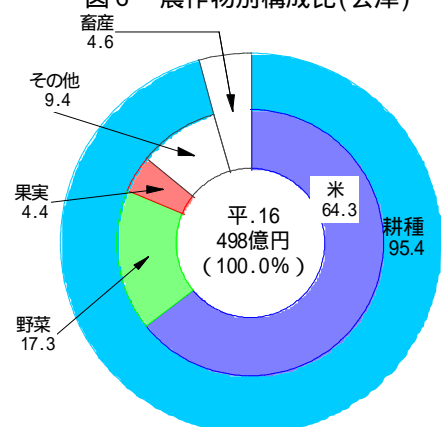


図6 農作物別構成比(会津)



【統計表】

1 農業産出額（市町村別推計）

単位 { 農業産出額：億円
増減率・構成比：%

区分	平. 16	15	対前年 増減率	農業 産出額 構成比	表章地域別		
					中通り	浜通り	会津
農業産出額合計	2 568	2 640	2.7	100.0	1 572	498	498
耕種計	2 054	2 130	3.6	80.0	1 217	362	475
米	1 032	1 159	11.0	40.2	513	200	320
麦類	1	1	0.0	0.0	0	0	0
雑穀・豆類	24	20	20.0	0.9	8	3	13
いも類	23	23	0.0	0.9	14	5	5
野菜	531	511	3.9	20.7	330	115	86
果実	275	247	11.3	10.7	238	16	22
花き	78	74	5.4	3.0	45	11	22
工芸農作物	68	73	6.8	2.6	53	9	6
その他	21	22	4.5	0.8	16	4	2
畜産計	509	506	0.6	19.8	350	136	23
肉用牛	148	132	12.1	5.8	100	39	9
乳用牛	113	121	6.6	4.4	85	22	6
生乳	97	101	4.0	3.8	73	19	5
豚	107	99	8.1	4.2	75	28	4
鶏	138	150	8.0	5.4	89	47	2
鶏卵	96	100	4.0	3.7	65	30	0
その他	4	3	33.3	0.2	2	0	2
加工農産物	5	4	25.0	0.2	5	0	-

2 市町村別の農業産出額（市町村別推計）

単位：1,000万円

市 町 村 名	農 業 産 出 額	市 町 村 名	農 業 産 出 額	市 町 村 名	農 業 産 出 額
福 島 市	2 039	白 沢 村	152	西 郷 村	284
会 津 若 松 市	834	岩 代 町	221	表 郷 村	182
郡 山 市	1 958	東 和 町	155	東 村	284
い わ き 市	1 173	鏡 石 町	348	泉 崎 村	254
白 河 市	356	天 栄 村	168	中 島 村	282
原 町 市	481	田 島 町	131	矢 吹 町	528
須 賀 川 市	1 323	下 郷 町	136	大 信 村	132
須 賀 川 市	892	館 岩 村	35	棚 倉 町	216
長 沼 町	201	檜 枝 岐 村	1	矢 祭 町	198
岩 瀬 村	230	伊 南 村	33	埴 町	247
喜 多 方 市	603	南 郷 村	88	鮫 川 村	284
相 馬 市	932	只 見 町	97	石 川 町	329
二 本 松 市	457	熱 塩 加 納 村	105	玉 川 村	236
田 村 市	1 052	北 塩 原 村	65	平 田 村	350
滝 根 町	112	塩 川 町	311	浅 川 町	166
大 越 町	85	山 都 町	116	古 殿 町	126
都 路 村	275	西 会 津 町	138	三 春 町	188
常 葉 町	185	高 郷 村	84	小 野 町	227
船 引 町	395	磐 梯 町	98	広 野 町	30
桑 折 町	268	猪 苗 代 町	376	檜 葉 町	87
伊 達 町	158	会 津 坂 下 町	502	富 岡 町	218
国 見 町	333	湯 川 村	175	川 内 村	148
梁 川 町	474	柳 津 町	77	大 熊 町	183
保 原 町	390	河 東 町	211	双 葉 町	88
霊 山 町	304	三 島 町	22	浪 江 町	359
月 舘 町	113	金 山 町	28	葛 尾 村	154
川 俣 町	309	昭 和 村	76	新 地 町	193
飯 野 町	75	会 津 美 里 町	637	鹿 島 町	258
安 達 町	155	会 津 高 田 町	343	小 高 町	287
大 玉 村	248	会 津 本 郷 町	130	飯 舘 村	390
本 宮 町	152	新 鶴 村	164		

注：平成16年の農業産出額は平成16年12月31日現在の市町村を作成対象としていますが、この表については平成17年10月28日現在の市町村に対応した表記としました。

【統計の仕様】

1 統計の目的

農産物の産出額及び所得を推計し、農業生産の実態を価値量的な面から把握して、農政の企画・推進のための基礎資料を提供することを目的としています。

2 推計期間

本統計の推計期間は、平成16年1月1日から12月31日までの1年間です。
ただし、暦年をまたがって生産される野菜、果実等については年産区分としています。

3 推計方法

本統計は、市町村（推計対象年の12月31日現在）を推計単位として、生産された農産物の価値額を、農産物の生産量及び価格に関する諸統計等を用いて推計しました。

(1) 農業産出額は、個別農産物の生産量から中間生産物（再び農業に投入される種子、飼料等）を控除した生産量に農家庭先価格を乗じて算出しました。

なお、農畜産物に対する各種奨励金（稲作所得基盤確保対策等）については、それぞれ当該農畜産物の販売価格の一部とみなし、当該農畜産物の産出額に含めました。

(2) 生産農業所得とは、農業産出額から物的経費（減価償却費及び間接税を含む。）を控除し、經常補助金等を加味した農業純生産（付加価値額）です。

具体的には、次の方法で推計します。

生産農業所得 = 農業産出額 × 所得率 + 産地づくり対策として交付される水田農業構造改革交付金、重点作物特別対策交付金及び畑地化推進対策交付金、並びに中山間地域直接支払交付金

なお、当年の農業所得については、後日発表する農業経営統計調査の経営形態別経営統計結果を用いて推計することとしているため、追って刊行します「第52次福島農林水産統計年報」、「平成16年生産農業所得統計（福島）」に掲載します。

4 計と内訳が一致しないは、表示単位未満を四捨五入したためです。

5 統計表の見方等

「0」表示単位に満たないもの、「」減少したもの、「-」事実のないものを示します。

この資料は、福島統計・情報センターのホームページでご覧いただけます。

ホームページアドレス【<http://www.fukushima.info.maff.go.jp/>】

問い合わせ先：東北農政局福島統計・情報センター 経営・構造統計課
経営統計第1係

電話番号 024 - 534 - 1956